



七十人
ウォルター・F・
ゴンザレス長老

ほん たなにあった本

「求め、考え、いのること。

それはわたしが行わなければならないこと」

(『子供の歌集』66 参照)

わたしが末日聖徒イエス・キリスト教会のこ
を聞いたのは、12才のときでした。わたし
はバスで末日聖徒の二人の宣教師に会いました。
そのときに、わたしの家族に教えを伝えるに行っ
てもよいかとたずねられました。

宣教師はわたしたちに、モルモン書と、ジョセフ・

スミスのあかしのパンフレットを置いて帰りました。
わたしの両親はすばらしい人でした。でも、その
ときは教会に入りませんでした。

そのモルモン書とパンフレットは、何年もの間
わが家の本だなに置きっぱなしになっていました。
そしてわたしが18才のあるとき、わたしは何か面
白そうな読み物がないかと思っ
て家の本だなを
調べました。そしてモルモン書を取り出して、最初
の章を読みました。すると、わたしの中に特別な
気持ちがわき上がりました。

わたしは貴重な経験を通して、この本が真実だ
と知りました。モルモン書には、イエス・キリスト
のしよございに関する特別なメッセージが書かれ
ていました。わたしは自分の人生と天のお父さま
の祝福についてさらにくわしく学びました。

後にわたしは、ジョセフ・スミスはまだ14才
だったにもかかわらず、聖文を読んでどの教会が
正しいか天のお父さまにたずねる勇気があったと
いうことを学びました。

それ以来、わたしはいつもジョセフ・スミス
を
手本としています。わたしは聖文を読み、
天のお父さまに助けとみちびきを求めます。
いのりとモルモン書は、わたしの生活のとも
も大切な一部となっています。

何か問題があるときには、モルモン書を
読んで、いのってください。あなたもわた
しと同じように、福音についてさらにくわ
しく学び、必要な答えを見つけ出せるで
しょう。それを行うときに感じることを
わすれないでください。■

イラスト/ロジャー・モツカス

